

平成 29 年度 社会福祉法人つくし会 事業報告

1. 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

No.	期 日	会 場	人 員	主 な 議 題
1	29. 5. 25	萱振苑 介護者教育室	理事 6名 監事 2名 他 2名	平成28年度事業報告案 について 平成28年度 決算案 について ★拠点区分間資金移動案 監事監査報告 社会福祉充実計画案について 大東つくし保育園新園舎建築進捗状況報告 評議員会開催及び議案について 6月14日10:00-12:00 次期理事候補者の推薦 社会福祉法人つくし会経理規程 改定案
2	29. 6. 14	萱振苑 介護者教育室	理事 6名 監事 2名 他 2名	代表理事（理事長）の選出 業務執行理事の選出 その他法人の設置経営する施設の長、他の重要な職員の 選任について
3	29.10.14	大東つくし 保育園	理事 6名 監事 2名 他 2名	11/14 評議員会 開催の件（議案の承認） 育児・介護休業等規程（大東つくし保育園・萱振苑）の 改定 就業規則の改定（上記規程改定に伴う修正） その他 11/1 法人監査 施設実地指導の準備報告 萱振苑外壁大規模修繕工事 進捗報告
	30. 2. 28	萱振苑 介護者教育室	理事 6名 監事 2名 他 1名	萱振苑大規模修繕工事に伴う移行時特別積立金取崩の 件 大東つくし保育園新園舎建設工事完了実績報告 平成29年度第1次補正予算案 平成30年度事業計画案 平成30年度予算案 業務執行状況の報告 各部門報告事項 3/28 評議員会 開催の件 議案の承認 衛生管理規程

(2) 萱振苑大規模修繕工事

項目	日付	内容
大規模修繕工事	平成29年11月	大一防水株式会社との契約
	平成30年1月15日	修繕工事が始動
	平成30年4月4日	工事完了

(3) 社会福祉充実残額の経過報告 (H29/4月~H30/3)

実施期間	項目	予定金額	実施金額	充実残額
平成29年6月~ 平成34年5月	充実残額の総額 5年間			553,550,000
	特別養護老人ホーム萱振苑の改修	40,000,000	25,454,520	528,095,480
	通園児の保護者の駐車場の確保	1,440,000	660,000	527,435,480
	初年度実施額	41,440,000	26,114,520	527,435,480

(4) 大阪しあわせネットワーク事業

実施時期	実施内容	実施頻度
平成29年4月~ 平成30年3月	地域貢献事業	就労支援・中間的就労 1件
		居場所づくり 2回/月
	生活困窮者レスキュー事業	6件
	スマイルサポーター事業	育児相談 26件
	社会貢献基金の拠出	ペット数×5,000円 450,000円

(5) 大阪府・法務局への登記関係

大阪府				
No.	項目	日付		内容
1	定款変更	29. 12. 6 申請	29. 12. 6 認可	資産の変更
2		30. 1. 6 申請	30. 3. 23 認可	社会福祉法改正
3		30. 4. 1 申請	30. 4. 17 認可	認定こども園への変更
法務局				
No.	項目	日付		内容
1	登記関係	定款変更	4月3日登記	社会福祉法改正に伴う変更
2		代表者登記	6月30日登記	理事長登記
3		資産登記	6月30日登記	決算後の登記
4		資産登記	10月23日登記	大東つくし保育園の登記
5		定款変更	12月6日登記	資産の変更登記
6		定款変更	4月23日登記	目的の変更登記

(6) 大阪府社会福祉法人等指導監査及び介護保険事業所の実地指導

実施時期	実地対象	指導内容
11月1日	法人監査 ○法人本部	① 職員処遇関係 ② 施設会計関係
11月1日	施設監査 ○特養、デイ、短期他	デイ 区画変更届け 未提出 避難計画作成
11月9日	施設監査 ○保育園	時間外命令簿に管理職は入れない

(2) 評議員会

No.	期 日	会 場	人 員	主な議題
1	29. 6. 14	萱振苑 介護者教育室	理事長 評議員 8名 監事 2名 理事 4名 他 1名	平成28年度事業報告案 について 平成28年度 決算案 について ★拠点区分間資金移動案 監事監査報告 社会福祉法人つくし会 理事の選出 社会福祉充実計画案について 大東つくし保育園 新園舎建築進捗状況報告 社会福祉法人つくし会 経理規程改定案
2	29. 11. 14	大東つくし 保育園	理事長 評議員 6名 監事 2名 理事 5名 他 1名	大東つくし保育園新築工事 竣工報告 福祉充実計画 進捗報告 規程類の改訂 ① 育児・介護休業等規程 (大東つくし保育園・萱振苑)：法改正に伴う改定 ② 就業規則 (萱振苑)：同上に伴う字句修正・使用者追加 ③ 運営規程 萱振苑 短期入所生活介護 通所介護 ④ 経理規程：原案校正時の削除忘れのため、「一部字句」を削除します。 定款変更について 基本財産の処分 萱振苑外壁改修工事の入札結果 落札業者の承認
3	30. 3. 28	大東つくし 保育園	理事長 評議員 7名 監事 2名 理事 5名 他 2名	萱振苑大規模修繕工事に伴う移行時特別積立金取崩の件 大東つくし保育園新園舎建設工事完了実績報告 平成29年度第1次補正予算案 平成30年度事業計画案 平成30年度予算案 業務執行状況の報告 各部門報告事項 3/28 評議員会 開催の件 議案の承認 衛生管理規程

2. その他

(1) 大東つくし保育園新築工事

項 目	日 付	内 容
保育園の 竣工までの 経過	平成28年9月	補助金交付の決定
	平成28年11月	(株)前田組との契約
	平成28年11月末	建築工事が始動
	平成29年7月	新園舎の完成 園児の移動
	平成29年10月	工事完了
	平成29年11月14日	竣工・落成式

平成29年度 事業報告書

大東つくし保育園

平成 29 年度 大東つくし保育園 事業報告書

保育園目標

- 人間形成の基礎を築く大切な時期に、養護と教育を一体化しながら地域社会の人々とふれあい、人間として大切なことを学び、豊かな人間性を持った子どもの育成を目指す。
- 一人ひとりの人格・個性を尊重し、年齢に応じたカリキュラムのもとに、家庭的な保育を心がけ、子どもが健康で安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整え、集団生活の中で生活体験を広げる。
- 働く保護者の就労を支援するために、今年度も時間延長保育を実施する。
- 保育園の保護者や地域の子育てされている方々への援助、地域社会すべての子どもの育成を援助する。
 - ①園庭開放・絵本貸し出し・親子教室・育児相談など
 - ②一時預かり保育事業(平成 20 年度より)
 - ③大東市赤ちゃんの駅事業(平成 23 年 1 月より実施)
- 障害児保育にも取り組み、一人ひとりの子どもの発達を考慮し、子ども達がみんな生き生きと表現できる保育、集団で「思いやりの心」を育てる保育を目指します。

定員・保育時間・職員体制

定員 100 名

保育時間 AM7:00～PM7:00

職員体制4月時点 職員数26名・・・園長 1名、副園長 1名、主任保育士 2名

保育士 17名

非常勤職員 6名(保育士 4名 保育助手 2名)

調理員(委託業務) 3名

その他 嘱託医

内科検診年 2回・歯科検診年 1回

和太鼓指導職員 月 1回

実施事業

- ① 時間延長保育事業 7:00～19:00
- ② 障害児保育
- ③ 一時あずかり保育・緊急一時預かり保育事業
- ④ 地域支援事業 園庭開放 育児相談 育児講座 図書の貸し出し 親子体育遊び
親子音楽会 親子キッドピクス 人形劇 料理会等
異年齢児交流(運動会、製作展、夕涼み会、クリスマス会、餅つき会等)

園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	9	9	10	10	12	12	12	12	14	14	14	14
1歳児	14	14	14	15	15	16	19	19	19	19	19	18
2歳児	20	20	19	19	19	19	20	20	20	20	19	19
3歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
4歳児	23	23	22	22	22	21	21	22	22	22	22	22
5歳児	20	20	20	20	20	20	21	21	21	21	21	21
合計	108	108	107	108	110	110	115	116	118	118	117	116

※具体的内容は、次ページより参照

4月

1日(土)	入園・進級式	継続児 新入園児 園長 常勤保育士 栄養士 パート職員 調理員(委託業務)	93名 15名 1名 21名 名 4名 3名	(副園長・主任含む)
-------	--------	---	--	------------

108名 でスタートする。

3日(月)～7日(金) 家庭訪問期間

21日(金) 4・5歳遠足・お弁当の日 行き先:ドリーム21

5月

2日(火) 子どもの日の集い
1. うた「こいのぼり」
2. おはなし「こいのぼり」
3. こいのぼりせいさく発表
4. 写真撮影

25日(木) 歯科検診

27日(土) 地域支援「親子であそぼう+保育士劇」

6月

1日(木) 衣替え

2日(金) 虫歯予防デー・ブラッシング指導 看護師:相原さん

10日(水) 地域支援「キッドピクスを楽しもう」

14日(水) 内科検診

26日(月) 視力検査(4歳児)

27日(火) 視力検査(5歳児)

29日(木) 3・4・5歳児保育参観

7月

- 7日(金) 七夕会 1. うた「きらきら星」
 2. 園長先生のお話し「たなばたさま」
 3. 笹飾り紹介・発表
 4. ゲーム「お星様をつりあげよう」
 5. うた「たなばたさま」
- 8日(土) 夕涼み会 4・5歳児ミニコンサート
 4歳児 うた「虹の向こうに」
 「歌えバンバン」
 鍵盤ハ「聖者の行進」
 5歳児 うた「キミに100パーセント」
 「青い空はポケットさ」
 鍵盤ハ「線路は続くよどこまでも」
 盆踊り 「アラレちゃん音頭」
 夜店 わなげ・ひもひき・くじびき・ビニールヨーヨー
 ・的あて・缶積み・ワニたたき・ジュース
 パフォーマンス Mr. オクチさん
- 11日(火) プール開き

8月

- 10日(木)～16日(水) お弁当の日
- 24日(木) プール終了

9月

- 6日(水) 地域支援「人形劇」 * 人形劇だん 大福さん
- 9日(土) 製作展 * 各クラス絵画・製作物展示 * 親子製作・・・
- 15日(金) 敬老会・お弁当の日

10月

- 2日(月) 衣替え(1週間は移行期間とする)
- 5日(木) 運動会予行演習
- 14日(土) 第40回 運動会
- 23日(月) 交通安全指導 *雨天の為、遊戯室で講話とDVD視聴
- 24日(火)・25日(水) だんじり曳き(午前中のみ)
- 28日(土) 地域支援「サーキットあそび」
- 31日(火) 5歳児 4ヶ園交流(大東つくし・新田・聖心・南郷)

11月

- 9日(木) 地域支援「移動動物園」
- 13日(月)～16日(木) 個人懇談期間
- 15日(水) 内科検診
- 17日(金) 幼児遠足(みかん狩り)・お弁当の日
- 24日(金) 子ども音楽会リハーサル

12月

- 2日(土) 子ども音楽会
 - 4日(月) 3歳児視力検査
 - 5日(火) 4・5歳児視力検査
 - 8日(金) 通報・避難・消火訓練
 - 12日(火) 桐蔭高校演奏会(5歳児)
 - 15日(金) もちつき会
 - 25日(月) クリスマス会
 - 28日(木) 保育終了
- ☆クリスマス会プログラム
1. うた「サンタクロース」
 2. サンタさん登場
 3. らいおん組によるミュージックベル演奏
 4. サンタさんへの質問コーナー
 5. 写真撮影(支援の参加者のみ。プレゼントも)
 6. サンタさん〇×クイズ
 7. うた「赤鼻のトナカイ」
 8. 写真撮影
- ※サンタクロースは、萱振苑の方に
お願いしました。

1月

- 5日(木) 保育開始
- 6日(金) 新春子ども会
- 10日(火) すもう大会
- 17日(火) 地域支援「親子音楽会」(スキップ楽団)
- 18日(水) 5歳児遠足(キッズプラザ大阪)

2月

- 1日(木) 生活発表会予行演習
卒園記念写真撮影
- 2日(金) 節分
- 11日(日) 第40回 生活発表会
- 13日(火) 代休
- 20日(火) 5歳児 小学校見学
- 24日(土) 地域支援「カブラ」
- 28日(水) 萱振苑訪問

3月

- 2日(金) お誕生会・ひなまつり会
- 3日(土) 新入園児面接・用品つめ
- 5日(月) 5歳児 クッキー焼き
- 6日(火) 人形劇 *六さんのパペット劇場
お別れ会
- 17日(土) 卒園式 21名
- 24日(土) 保育修了
- 26日(月)~30日(金) 自由保育期間・お弁当の日
- 31日(土) 入園式準備

その他 毎月行う行事

お誕生会

避難訓練

健康に関する行事

身体計測・清潔検査:毎月
内科検診:年に2回
歯科検診:年に1回

砂場消毒:年に2回
視力検査:3歳児・・・年に1回
4・5歳児・・・年に2回

支援事業

園庭開放
親子であそぼう
夕涼み会
人形劇
もちつき会
親子キッドピクス

絵本貸し出し
育児講座
カプラであそぼう
製作展
クリスマス会

移動動物園
水遊び会・泥遊び会
運動会
親子サーキット
親子音楽会

平成29年度 特養部門 事業報告書

萱振苑の理念

老人施設法の基本理念に基づき、施設長以下全員が

「施設を利用される方の立場に立って 考え、行動し、介護し、そして学ぶ」姿勢を大切にして、
“敬愛の心”をもって「健全で安らかな生活を送って頂くための場」を提供する。

地域社会との強い結びつき中で 在宅サービスの拠点として

又、より多くの方が「明るく健康的で豊かな老後」を安心して過ごせる社会の創造を目指す。

特養部門 年間テーマ “一人ひとりの笑顔を大切にする”

私たちの仕事は、目の前の利用者の対応だけではなく、萱振苑がこの地で活動している事 자체가、
「地域で暮らす人々の生活の安心」に繋がる事を各職員が念頭におき、

利用者の笑顔の為に、家族の笑顔の為に、職員の笑顔の為に、地域全体の笑顔の為に、

萱振苑自身の笑顔の為に、職員として関わる全ての笑顔の為に、私たちは、行動します。

全 体 の 総 括

◎入所者が、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営む事ができるよう支援してきました。

◎日常生活を営むために必要な居室や食事スペース、浴室など安全に、ご利用して頂きました。

◎個人のプライバシーを守り、自由な雰囲気の中で施設生活に馴染んで頂けるよう努めてきました。

◎管理栄養士により、栄養並びに入所者の身体状況及び嗜好を考慮した食事を提供しました。

◎体調不良や外出などで予定時に入浴出来ない時は振り替えにし、入浴確保しました。

◎排泄の自立を促す為、身体能力を最大限活用した援助を、排泄委員会で話し合い実施しました。

◎ユニットケアを継続し、入所者の心地よい生活を目指し住環境改善に取り組みました。

◎ADLの状況やベッドの特性を配慮し、低床ベッドを導入しました。

◎職員の資質向上を目指して、外部研修・施設内研修への参加を促進しスキルアップに取り組みました。

◎衛生管理及び施設内環境を衛生委員会で協議し、その結果について職員に周知徹底を図りました。

◎感染症や食中毒の予防及びまん延の防止のための研修を随時実施。会議やミーティング時に意識付けして頂きました。

◎年末からインフルエンザが流行しましたが、予防薬(タミフル)を服用し拡大防止ができました。

ノロウイルスはゼロでした。

◎大規模災害に備え、備蓄食品の確保等取り組みました。避難訓練(1/17)を実施しました。

◎経年劣化に伴う什器類の補修改修工事、外壁の塗装工事など修繕を行いました。

◎合同求人説明会への参加。大学・高校教員との連携強化を目指しました。

	新規採用		退職		H30/4/1現在の職員数		
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	備考
主任・管理職	0	0	0	0	4	0	
専任ケアマネ	0	0	0	0	1	0	
2階フロア	0	1	1	1	12	8	新卒1名
3・4階フロア	0	1	0	2	14	12	
計	0	2	1	3	計 31	20	合計 51

動向明細	特養	
	2階フロア	・介護補助スタッフを2名採用。
3・4階フロア	・年度途中で 常勤1名が退職 非常勤スタッフは恒例事由での退職	

★国家試験 資格取得状況
◎ 介護福祉士 2名合格

2階フロア 29年度年間テーマ

“日々穏やかに 健康的に過ごせる生活を支援します”

- 居室は各々の生活感を作れるよう支援し、共有スペースは個人の居場所作りの提供に努めます。
- 「口から健康に」を目指し、口腔ケアを実施して食生活の向上と食に対しての意欲を持って頂きます。
- 利用者の思いや気持ちを第一に考え相手の立場に立って行動します。声の掛け方も工夫します。
- 外部や内部の研修などを通して人権意識の向上や知識、技術の向上に努めます。
- 家族との関わりを多く持つ中で家族の思いや意向を汲み取り、同じ方向性を持った支援に努めます。

2階フロア 総括



- ★居室はベッドやタンスの位置を調整し、個別なスペースを提供してきました。共有スペースは「私の落ち着ける居場所は此处」と理解して頂けるよう工夫してきました。
- ★食後の口腔ケアは定着してきました。口内環境の清潔保持につなげることができました。
- ★日常生活全般について話し合い、相手の立場に立った行動や声掛けを意識するようになりました。
- ★研修は、積極的に参加してきました。内部研修も実施しスキルの向上につなげました。
- ★家族様の意向を日常の介助に取り入れ、生活に満足して頂けるよう取り組んできました。

3階フロア 29年度年間テーマ

“その人らしさを大切に笑みのある生活を送れるように支援します”

- 一人ひとりに応じたケアの展開と自己選択を尊重し、その人らしさのある生活の実現に努めます。
- 認知症の理解を深め、専門性のある援助を行うよう努めます。
- 口腔ケア促進と改善を行い清潔な口内環境での食生活で活気ある生活の実現に努めます。
- 外部研修や内部研修に積極的に参加し、人権意識の向上や知識、技術の向上を図ります。
- 事故のない安心・安全な生活を提供する為、日々リスクマネジメントに心掛けます。

3階フロア 総括



- ★一人ひとりの対応方法について話し合い、個別でのケアの実現ができました。
- ★認知症状の困難事例を話し合い、改善や解決してきました。理解を深めて対応してきました。
- ★口腔ケアの実施が日常のケアとして習慣になった。口腔ケアの大切さを改めて理解する事ができた。
- ★研修に参加した内容を伝達研修を通じてフロア全体の知識や技術、意識の向上につなげました。
- ★事故事例を話し合い、再発防止、事故を未然に防げるよう努めました。

<介護度別入所状況:月初>

	平成29年										平成30年			累計	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
要介護1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3.0	
要介護2	6	6	5	6	7	7	7	7	8	8	8	8	83	6.0	
要介護3	18	18	16	15	16	16	16	16	15	16	17	18	197	18.0	
要介護4	36	36	37	36	36	33	33	34	32	31	31	30	405	36.0	
要介護5	26	27	29	30	31	29	29	30	31	28	29	30	349	26.0	
人数	89	90	90	90	93	88	88	90	89	86	88	89	1070	89.0	
平均介護度	3.85	3.87	3.93	3.93	3.91	3.89	3.89	3.90	3.90	3.85	3.85	3.85	3.89		
前年人数	90	90	90	90	91	90	91	90	90	90	90	91	1083	90.3	
前年平均介護度	3.90	3.88	3.86	3.86	3.87	3.88	3.88	3.88	3.84	3.83	3.89	3.90	3.87		

<介護度別入院者日数状況>

	平成29年										平成30年			累計	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
要介護3	0	0	2	6	31	39	53	30	23	0	0	0	184	1.5	
要介護4	34	62	38	31	130	67	30	3	11	23	26	0	455	3.7	
要介護5	6	17	30	17	34	23	0	22	10	0	0	17	176	1.4	
入院日数	40	79	70	54	195	129	83	55	44	23	26	17	815	6.7	
前年日数	28	44	8	73	95	81	109	0	65	75	73	101	752	6.2	

<介護度別 新規入所者利用日数状況>

	平成29年										平成30年			累計日数	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
要介護3	21	0	0	0	20	0	27	0	0	25	16	15	124	1.0	
要介護4	30	23	0	0	25	5	0	43	9	0	54	0	189	1.5	
要介護5	0	21	32	0	0	0	22	7	0	0	8	9	99	0.8	
利用日数	51	44	32	0	45	5	49	50	9	25	78	24	412	3.4	
前年利用日数	18	52	0	27	0	53	21	0	65	45	47	51	379	3.1	

<介護度別利用者日数状況> (在籍×日数)－入院日数＋新入所者日数

	平成29年										平成30年			累計	平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
要介護1	93	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1098	3.0	
要介護2	180	186	150	186	186	210	217	210	248	248	224	248	2493	6.0	
要介護3	561	558	478	459	459	411	470	450	442	521	492	573	5874	21.1	
要介護4	1076	1077	1072	1085	1085	1018	993	1060	990	938	896	930	12220	30.3	
要介護5	774	841	872	913	913	877	921	885	951	868	820	922	10557	28.8	
月平均利用日数	89.4	88.9	88.7	88.3	88.7	86.9	86.9	89.8	87.9	86.1	89.9	89.2	32242	89.3	
前年日数	89.4	89.3	89.1	89.8	89.1	89.4	88.0	89.2	86.4	88.4	88.8	89.0	32417	88.6	

<新規入所者・退所者人数>

	平成29年										平成30年			累計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
新規入所人数	2	2	2	0	4	1	2	3	1	1	5	3	26	
退所人数	0	2	2	0	1	6	2	1	2	4	3	2	25	
前年入所人数	1	3	0	2	0	3	2	0	3	2	2	2	20	
前年退所人数	2	2	0	1	2	1	3	1	2	2	2	4	22	

<日常生活継続支援加算 A≧70% B≧65%>

A=「新規入所者のうち、要介護4若しくは要介護5の人数」

B=「新規入所者のうち、主治医意見書の認知症高齢者の日常生活自立度がⅢⅣⅤの人数」

	平成29年										平成30年			前12ヶ月	前6ヶ月
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
入所	2	2	2	0	4	1	2	3	1	1	5	3			
A	1	2	2	0	2	1	1	3	1	1	5	3	73.0%	73%	
B	2	1	1	0	3	0	2	3	1	1	4	3	80.0%	93.0%	

<介護度別入所者状況(月初)>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	28年		29年		入所人数	退所人数
						人数	平均介護度	人数	平均介護度		
4月	3	6	18	36	26	90	3.90	89	3.85	2	0
5月	3	6	18	36	27	90	3.88	90	3.87	2	2
6月	3	5	16	37	29	90	3.86	90	3.93	2	2
7月	3	6	15	36	30	90	3.82	90	3.93	0	0
8月	3	7	16	36	31	91	3.87	93	3.91	4	1
9月	3	7	16	33	29	90	3.88	88	3.89	1	6
10月	3	7	16	33	29	91	3.88	88	3.89	2	2
11月	3	7	16	34	30	90	3.88	90	3.90	3	1
12月	3	8	15	32	31	90	3.84	89	3.90	1	2
1月	3	8	16	31	28	90	3.83	86	3.85	1	4
2月	3	8	17	31	29	90	3.89	88	3.85	5	3
3月	3	8	18	30	30	91	3.90	89	3.85	3	2
合計	36	83	197	405	349	1,083	46.43	1,070	46.62	26	25
平均	3.0	6.0	20.8	30.6	26.0	90.30	3.87	89.00	3.89		

<平成29年度入所 退所 動向一覧>

	月初在籍	入所	退所	入院	月末在籍	月末在所
4月	89	2	0	3	90	87
5月	89	2	2	2	89	89
6月	90	2	2	3	87	90
7月	88	0	0	2	88	90
8月	90	4	1	2	90	88
9月	93	1	6	9	93	84
10月	88	2	2	2	88	86
11月	88	3	1	1	90	89
12月	90	1	2	1	89	89
1月	89	1	4	2	87	85
2月	87	5	3	1	87	85
3月	87	3	2	2	89	87

考察

介護保険法施行規則の改正により、平成27年4月1日以降の施設への入所が原則要介護3以上の方に限定されました。さらに現入所者の要介護度も更新した際に重度へ徐々に移行し今年度の平均介護度は前年度を上回っています。なお、要介護1又は2の方の特例入所の受入は該当なしです。

新規入所は要介護3で7名、要介護4で11名、要介護5で8名の計26名入所されています。入所前状況では自宅から18名、病院から2名、老健等施設から5名となっています。

退所者の事由は苑内居室死亡で15名、病院で死亡3名、長期療養が6名、在宅復帰が1名でした。在宅復帰の方は、リハビリ目的で入院された後、ご自宅へ戻られました。その際、契約者(家族も含む)の心身の状況や置かれている環境等を勘案し、円滑な退所のために必要な支援を速やかに行いました。

終末期や容体急変された時は、ご家族に対して親身に対応してきました。

居室で死亡の場合、ご家族が居室で看取り、偲ぶことができるよう配慮を行ってきました。

退苑される際は、多くの職員でお見送りさせていただきました。

<平成29年度 実習生 受け入れ一覧>

区分	機関名	区分	機関名
社会福祉士	関西福祉科学大学	介護福祉士	鴻池生活科学専門学校
管理栄養士	武庫川女子大学	歯科衛生士	関西女子短期大学
	関西福祉科学大学		

平成29年度 ショートステイ事業報告書

月	実働日数	利用延べ人数				利用者人数	折戻利用者	要支援・要介護度							一日平均	稼働率			
		予防	介護	計	ベット数			支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5					
																	介護度別利用日数		
4月	30	0	+	210	210	/	300	18	2	利用人数	0	0	3	5	3	1	6	7.0人	70%
										利用日数	0	0	14	35	57	3	101		
5月	31	0	+	201	201	/	310	21	3	利用人数	0	0	4	7	4	2	4	6.5人	65%
										利用日数	0	0	21	44	69	10	57		
6月	30	0	+	196	196	/	300	21	3	利用人数	0	0	4	6	5	2	4	6.5人	65%
										利用日数	0	0	19	54	68	26	29		
7月	31	0	+	261	261	/	310	26	6	利用人数	0	0	5	10	3	5	3	8.4人	84%
										利用日数	0	0	23	68	62	82	26		
8月	31	0	+	226	226	/	310	26	2	利用人数	0	0	5	8	5	5	3	7.3人	73%
										利用日数	0	0	26	52	49	70	29		
9月	30	0	+	209	209	/	300	20	4	利用人数	0	0	4	4	6	2	4	7.0人	70%
										利用日数	0	0	25	41	78	20	45		
10月	31	0	+	209	209	/	310	20	1	利用人数	0	0	3	5	5	2	5	7.0人	70%
										利用日数	0	0	18	55	90	4	67		
11月	30	0	+	193	193	/	300	22	1	利用人数	0	0	4	7	4	2	5	6.4人	64%
										利用日数	0	0	10	60	39	28	56		
12月	31	0	+	216	216	/	310	23	3	利用人数	0	0	3	7	4	3	6	7.0人	70%
										利用日数	0	0	27	66	27	48	51		
1月	31	0	+	216	216	/	310	20	3	利用人数	0	0	2	4	5	5	4	7.0人	70%
										利用日数	0	0	4	41	50	43	24		
2月	28	0	+	200	200	/	280	22	2	利用人数	0	0	3	6	5	4	4	7.1人	71%
										利用日数	0	0	11	43	70	46	30		
3月	31	0	+	282	282	/	310	26	4	利用人数	0	0	4	8	6	4	4	9.0人	90%
										利用日数	0	0	17	79	69	53	64		

計	365	0	+	2619	2619	/	3650	22	34	利用人数	0	1	44	77	55	37	52	7.1人	71%
										利用日数	0	9	215	638	728	433	579		

<28年度>

計	365	9	+	2744	2753	/	3650	24	42	利用人数	0	1	20	61	28	42	69	7.5人	75%
										利用日数	0	9	118	544	415	615	1052		

<その他>

- ・1月 2月インフルエンザ対応の為、21日間の利用制限を行なった。(キャンセル分 1月・58床 2月・43床)
 - ・新規利用申し込みはあるものの、一時的な利用で定期利用につながらないケースが目立った。
- ケアプランセンター等へ声かけを続けていきたい。

H29年度 診療所部門 事業報告書

1. 年度目標について

- ① 入居者・職員の健康管理 定期検診の実施、医師の診察、外部受診も利用し栄養士とも関わった。
- ② 家族への働きかけ 特変・病変時など報告を密に、医師との面談など積極的に行った

感染症の予防

医師との連携、初期段階での対応を心がけ 予防薬の服用、早期の面会制限など積極的な取り組みをした。

2. 受診報告

* 特徴

- ・ 状態により、入院から療養病棟への転所されるケースが増えた。
- ・ 糖尿病の数値安定せず、毎朝の血糖値測定後インシュリン施注する方が1名。施注者は5名
- ・ 症状により随時点滴施行。
- ・ 胃ろうの注入食3名注入中。

* 死亡者 16名(苑内にて死亡 16名) 療養型転所 9名

* 入院者 21名

3. 入居者の変化

- * 認知症の進行著明、周辺症状が多く対応が変わる事が多くなる。
- * 看取りを希望され それに伴い点滴、在宅酸素使用などがあつた。
- * 人工肛門造設者 2名、

4. 他科受診について

宮澤眼科 延べ 185名 24回往診 毎回眼底検査も実施、定期受診者、点眼者の増加
守口 つだ歯科 本年度より口腔ケアメインで毎週往診
清心会クリニック 17から22名 12回往診 増加傾向にある

5. 健康診断

胸部レントゲン

入居者 8月1日 90名 異常なし 入院者2名

6. 職員健診

定期検診 朋愛病院委託 95名 胸部レントゲン、心電図、検便含む指定項目
診療所実施 25名 夜勤従事者対象

7. インフルエンザの予防接種

入居者	89名	
職員	101名	
つくし保育園職員	25名	
中央フード	13名	合計228名

8. その他

浴槽の水質検査・・・5月・7月・9月・11月・1月・3月 6回実施も異常なし
インフルエンザ状況 1月初めより発症 入居者、職員ともに21名発症
内、職員 9名 入居者 12名

平成29年度 栄養部門 事業報告書 (給食委員会)

※給食業務に関しては中央フードサービス株式会社に業務委託

萱振苑職員

管理栄養士 2名

株式会社中央フード職員

栄養士 2名、調理師 1名、調理補助員、12名

《給食委員会》毎月1回委員会で意見交換を行い食事内容の向上・充実をはかった。

メンバー：14名

・施設長

・中央フード チームリーダー

・施設管理栄養士 2名

・中央フード 調理主任

・施設ケアマネジャー

・中央フード 栄養士 2名

・看護師

・特養職員 4名

・デイサービス職員

《行事食の実施》

・毎月一回お誕生日会の日に松花堂弁当の提供。

・季節や行事にあった食事の提供。

(行事食・・・お正月、お花見、クリスマス会など各行事)

《選択メニューの実施》

月2回、朝食のパンを二種類から選択できるようにした。

月1回、夕食のメイン料理を二種類から選択できるようにした。(普通食の方に限る)

《ご当地メニューの実施》

月1回、日本全国のご当地メニューを組み込み、内容を説明した紙を配布し情報提供を行った。

《食品衛生講習会の実施》

1回目：平成29年6月13日(火) 17:00-17:30 介護者教室にて

2回目：平成29年6月15日(木) 13:00-13:30 介護者教室にて

中央フードサービス株式会社 講師荒木氏による講義。

近年、増加している食中毒についてと安全管理・衛生保持について。

(参加者：苑職員85名)

《栄養ケアマネジメントの実施》

1、特養入居者を対象にスクリーニングを実施

身長・体重等を基にし、多職種協力のもと低栄養状態を調査する。

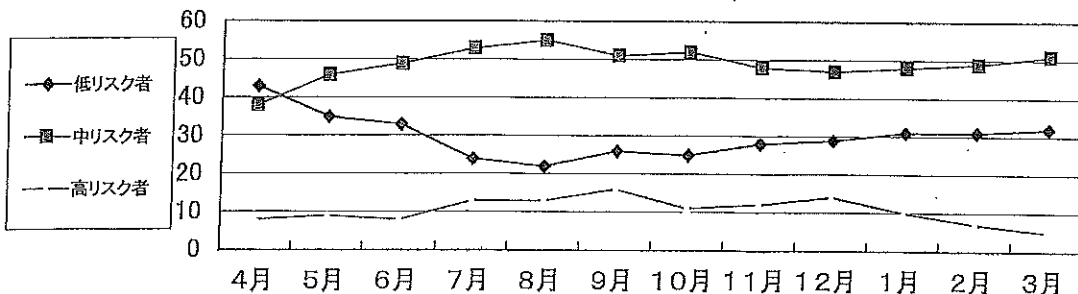
2、栄養アセスメントを行う。嗜好やアレルギーなどを調査する。

3、上記2点から、多職種と相談の上、各利用者にあった栄養管理を行う。

4、上記結果を基に一人一人のケアプランの作成を行う。

5、モニタリングを実施し、栄養状態の観察を行っていく。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク者	43	35	33	24	22	26	25	28	29	31	31	32
中リスク者	38	46	49	53	55	51	52	48	47	48	49	51
高リスク者	8	9	8	13	13	16	11	12	14	10	7	5



昨年度に比べ、低リスク者は減少し、中リスク者が増加した。年間を通しては、夏場に中リスク者、低リスク者が増加した。高リスク者は冬場にかけて減少したものの、中リスク者は大きな増減が少なかった。利用者の栄養リスクが軽減するよう食事やおやつの面から改善に努めていきます。

平成29年度 3月特養研修委員会報告書

	日程	場所	参加者	内容		
4月	4月18・25日	萱振苑	苑内研修	「摂食・嚥下リハビリについて」	講師 多幡管理栄養士	2階16名 3階11名
5月	5月30日	プリズムホール	奥田管理栄養士	「特定給食委員会」		
6月	6月14日	サポート八尾	瀬崎介護士	「ストレスと向き合う」		
	6月23日	プリズムホール	加藤副主任	「八尾市介護保険研修・交流会」		
7月	7月11・12日	和歌山県民文化会館	荒木副主任	「福祉施設・研修会・和歌山大会」		
	7月12日	サポート八尾	竹内介護士	「認知症ケアの思考展開方」		
	7月25日	萱振苑	苑内研修	「メンタルヘルスケア研修会」	講師 瀬崎介護士	3階 14名
8月	8月22日	萱振苑	苑内研修	「認知症ケアの思考展開方」	講師 竹内介護士	3階 12名
	8月31日	萱振苑	苑内研修	「進行性核上麻痺とは」	講師 安田主任	2・3階 31名
9月	9月30日	大阪府社会福祉会館	奥田・多幡	「福祉部会研修会」		
10月	10月19日	萱振苑	苑内研修	「感染症について・HIV」	講師 八尾市保険所	全職員 44名
	10月24日	麻井寺市民会館	奥田管理栄養士	「高血圧予防研修会」		
	10月31日	中河内府民センター	柴谷看護師	「感染症胃腸炎について」		
11月	11月28日	大阪府社会福祉会館	上田竜介護士	「集団指導者養成教室」	※組織が元気になる会議の進め方	
12月	12月7日	柏原市民プラザ	多幡管理栄養士	「特定給食委員会」		
	12月26日	萱振苑	奥田管理栄養士	「誤嚥性肺炎・備蓄食について」	講師 奥田管理栄養士	3階職員 13名
1月	1月24日	大阪赤十字会館	南野介護士	「高齢者虐待防止研修」		
	1月26日	八尾保健所	多幡管理栄養士	「特定給食委員会」		
	1月9日	萱振苑	奥田管理栄養士	「誤嚥性肺炎・備蓄食について」	講師 奥田管理栄養士	2階職員 10名
2月	2月26日	サポート八尾	檀床看護主任	「看取りについて」		
3月	3月1日	八尾プリズムホール	中村介護士	「ストレスマネジメント」		
	3月5日	柏原市民プラザ	多幡管理栄養士	「特定給食委員会」		

花見	1階ガレージ	29年4月3日(月)午前中
花見	1階ガレージ	4月4日(月)午前中
花見	1階ガレージ	4月5日(月)午前中
花見	1階ガレージ	4月6日(月)午前中
--- 琴演奏会	1階ディフロア	4月15日(土) 13:30~14:30
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	5月22日(月)午前中
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	5月24日(水)午前中
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	5月25日(木)午前中
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	5月26日(金)午前中
外出支援(買い物同行)	ココカラファイン	5月28日(日) 10:00~11:00
外出支援(外食会)	アリオ八尾	5月30日(火) 11:00~14:00
外出支援(外食会)	アリオ八尾	6月1日(木) 11:00~14:00
公園への遠足	幸第2公園	6月14日(水)午前中
公園への遠足	幸第2公園	6月15日(木)午前中
公園への遠足	幸第2公園	6月17日(土)午前中
納涼祭 盆踊りの部	1階フロア	7月22日(土) 13:30~15:00
納涼祭 屋台の部	1階フロア	8月20日(日) 13:30~16:00
敬老祝賀会 式典	1階フロア	9月17日(日) 10:00~11:30
敬老祝賀会 食事	各フロア食堂	9月17日(日) 12:30~13:30
外出支援(買い物同行)	ココカラファイン	10月4日(木) 10:00~11:00
外出支援(買い物同行)	ココカラファイン	10月15日(日) 10:00~11:00
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	10月9日(月)午前中
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	10月11日(水)午前中
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	10月12日(木)午前中
外出支援(屋上散歩)	4階屋上	10月13日(金)午前中
外出支援(外食会)	アリオ八尾	10月17日(火) 11:00~14:00
外出支援(外食会)	アリオ八尾	10月19日(木) 11:00~14:00
西郡保育所交流会	2階フロア	11月15日(水) 10:00~11:00
クリスマス会(イベント)	1階フロア	12月17日(日) 10:00~11:00
クリスマス会(食事)	各フロア食堂	12月17日(日) 12:30~13:30
もちつき	1階玄関前	12月28日(木)午前中
初詣	加津良神社	30年1月1日(月)午前中
初詣	加津良神社	1月2日(火)午前中
初詣	加津良神社	1月3日(水)午前中
新年会	1月14日(日)インフルエンザ対応の為、中止	
	4月実施へ変更	
節分	各フロア食堂	2月4日(日) 14:00~14:30
アニマルセラピー	1階フロア	2月18日(日) 14:00~14:40
大東つくし保育所・式部部屋交流会	1階フロア	2月28日(木) 13:30~15:00

29年度行事委員 荒木 上田恵 谷口 中村 上田竜 日高 岩井

- ・年間を通して、概ね予定通りに行事实施をおこなえた。
- ・外食会や、遠足行事に参加出来る入所者が限られているので前年と同様、外出支援という形で、屋上での喫茶や買い物支援を実施。
- ・年始から、各フロア、インフルエンザ対応中であつた為、新年会は中止とした。前年度も同じ状況で中止になった為、4月に振り替えの行事を実施予定。次年度からは、4月行事として移行する。
- ・今年度は初の試みで、アニマルセラピー(ドッグセラピー)の実施をした。大変好評で、次年度より、定期的な開催を予定(6月、10月、2月)

《 事業報告書 》

平成29年度 行事委員 事業報告

4月誕生会	2階	29年4月16日(日)	誕生日者3名
4月誕生会	3階	29年4月16日(日)	誕生日者2名
4月レクリエーション①	2階	4月16日(日)	貼り絵(桜)
4月レクリエーション②	2階	4月23日(日)	ボーリング
4月レクリエーション	3階	4月16日(日)	貼り絵(桜)
5月誕生会	2階	5月21日(日)	誕生日者1名
5月誕生会	3階	5月21日(日)	誕生日者3名
5月レクリエーション①	2階	5月21日(日)	ボーリング
5月レクリエーション②	2階	5月28日(日)	カラオケ
5月レクリエーション	3階	5月21日(日)	ボーリング
6月誕生会	2階	6月18日(日)	誕生日者3名
6月誕生会	3階	6月18日(日)	誕生日者4名
6月レクリエーション①	2階	6月11日(日)	みんなで体操
6月レクリエーション②	2階	6月25日(日)	カラオケ
6月レクリエーション	3階	6月18日(日)	貼り絵(向日葵)
7月誕生会	2階	7月16日(日)	誕生日者4名
7月誕生会	3階	7月16日(日)	誕生日者3名
7月レクリエーション①	2階	7月2日(日)	七夕短冊作り
7月レクリエーション②	2階	7月16日(日)	ボーリング
7月レクリエーション①	3階	7月2日(日)	七夕短冊作り
7月レクリエーション②	3階	7月16日(日)	カラオケ
8月誕生会	2階	8月13日(日)	誕生日者2名
8月誕生会	3階	8月13日(日)	誕生日者5名
8月レクリエーション	2階	8月13日(日)	風船バレー
8月レクリエーション	3階	8月13日(日)	ボーリング
9月誕生会	2階	9月10日(日)	誕生日者2名
9月誕生会	3階	9月10日(日)	誕生日者6名
9月レクリエーション	2階	9月24日(日)	カラオケ
9月レクリエーション	3階	9月10日(日)	カラオケ
10月誕生会	2階	10月15日(日)	誕生日者4名
10月誕生会	3階	10月15日(日)	誕生日者5名
10月レクリエーション①	2階	10月15日(日)	スカットボール
10月レクリエーション②	2階	10月22日(日)	ボーリング
10月レクリエーション	3階	10月15日(日)	ボーリング
11月誕生会	2階	11月19日(日)	誕生日者3名
11月誕生会	3階	11月19日(日)	誕生日者1名
11月レクリエーション	2階	11月19日(日)	貼り絵(楓)
11月レクリエーション	3階	11月19日(日)	カラオケ
12月誕生会	2階	12月10日(日)	誕生日者2名
12月誕生会	3階	12月10日(日)	誕生日者3名
12月レクリエーション	2階	12月24日(日)	ボーリング
12月レクリエーション	3階	12月10日(日)	ボール回しゲーム
1月誕生会	2階	30年1月28日(日)	誕生日者10名
1月誕生会	3階	30年1月21日(日)	誕生日者7名
1月レクリエーション	2階	1月28日(日)	絵馬作り
1月レクリエーション	3階	1月21日(日)	絵馬作り
2月誕生会	2階	2月18日(日)	誕生日者2名
2月誕生会	3階	2月25日(日)	誕生日者4名
2月レクリエーション	2階	2月25日(日)	カラオケ
2月レクリエーション	3階	2月15日(日)	ボーリング
3月誕生会	2階	3月18日(日)	誕生日者3名
3月誕生会	3階	3月18日(日)	誕生日者4名
3月レクリエーション①	2階	3月18日(日)	ボーリング
3月レクリエーション②	2階	3月25日(日)	貼り絵(桜)
3月レクリエーション	3階	3月18日(日)	カラオケ

平成29年度 排泄対策委員 事業報告書

- ・年間を通して、個別ケアを行ってきたが、今年度は後期から排便サポートの取り組みも実施。実施途中であるが、この取り組みは次年度に繋げる。
- ・各現場の排泄ケアに対する意識の持ち方について、随時意見を出し合ったり、それを実施したりしてきた。排泄ケアに関わるスタッフ全員が、同じ目的・目標に向かえるように活動を続けていく。

今年度は、外部研修（排泄ケアセミナー）への参加が出来なかったが、次年度は開催予定が分れば、委員での参加を出来るようにする

平成29年度 排泄対策委員 荒木

2階 佐津間 藤江 3階 上田竜 田中 荒尾

排泄対策委員会定例会議	新年度の委員の顔合わせ、年間目標の立案	4月18日(火)
	年間目標の確認	
内部研修(新人研修会)	TENAの理念について。製品使用、実技指導	5月18日(木)
排泄対策委員会定例会議	今年度個別ケア実施のテーマ決め。	5月18日(水)
排泄対策委員会定例会議	アンケート実施。自己評価チェックの継続実施	6月15日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケアの状況報告、個別ケアの取り組み	7月20日(木)
	排便サポート取り組み開始	7月20日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	8月17日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	9月21日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	10月19日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	11月30日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	12月21日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	1月18日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	2月15日(木)
排泄対策委員会定例会議	各階排泄ケア状況報告、個別ケア・排便サポートの取り組み	3月14日(水)
	年度総括。次年度の予定確認	

平成29年度 リスクマネジメント委員会報告書

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故報告	15	23	16	17	21	9	9	8	8	16	14	11	183
内・重大介護事故				1								1	2
（死亡）		2								1			3
（骨折）					1		1		2	1			5
（急変）	1				2				1		1	1	6
（看取り・診療所対応）			1		1	2	1			3	2	2	12
ヒヤリハット報告	35	34	22	16	6	22	19	28	29	39	21	16	287

<重大事故内容>

- ・介護事故 ⇒骨折2件あり

介護中に無理な力が掛り、怪我につながっている。

介護方法・注意点と拘縮可動域の再確認をしている。

- ・死亡⇒3名 状況に合わせて対応出来ている。
- ・救急搬送⇒6名 状況に合わせて対応出来ている。

<その他>

- ・骨折事故⇒5件 自室(3件) 食堂(2件)での転倒であった。

職員が目が届きにくい場所での転倒が多かった。

<総括>

- ・介護中に骨折事故が2件あり、再発防止の為話し合いを行っている。
下肢拘縮があり排泄介助時に無理な力がかかったと考えられる事故であった。
- ・介護機器を利用者の状況に合わせて使用し、転落事故・怪我予防に努めた。
- ・事故に至るまでの気づきが不足している、ヒヤリハットの活用・危険予知等の研修会を行いたい。

平成29年度 萱振苑デイサービスセンター 事業報告

◇年間テーマ

- 各曜日の登録者数が30名になるよう努めます。
- よりよいサービスを行う為、定期的に会議や研修を行います。
- 通所介護計画に沿ったサービスの提供・評価をします。
- 利用者に対して食事、入浴、健康チェック、生活面における相談や助言を提供します。
- レクリエーションやアクティブティで気力を高める工夫に取り組みます。
- 認知症状の改善を図る為、個別援助の工夫に努めます。
- 家族の身体的、精神的な負担の軽減を図ります。

【要支援】

月	利用延べ人数						利用実人数	1日平均(F/A)
	A	B	C	D	E	F		
	実施日数	支援1	延利用数	支援2	延利用数	計(C+E)		
4月	25	4	16	11	76	92	15	3.7
5月	27	5	20	11	83	103	16	3.8
6月	26	6	27	11	77	104	17	4.0
7月	26	4	16	11	77	93	15	3.6
8月	27	3	12	10	76	88	13	3.3
9月	26	3	14	10	73	87	13	3.3
10月	26	3	12	10	76	88	13	3.4
11月	26	4	17	9	63	80	13	3.1
12月	24	4	16	7	53	69	11	2.9
1月	24	4	16	6	45	61	10	2.5
2月	24	5	19	5	34	53	10	2.2
3月	27	3	13	4	33	46	7	1.7
計	308	48	198	105	766	964	153	3.1

【要介護】

月	利用延べ人数											利用実人数	1日平均(Q/A)	R合計(F+Q)	S月間定(30×A)	稼働率(R/S)
	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q					
	介護1	延利用数	介護2	延利用数	介護3	延利用数	介護4	延利用数	介護5	延利用数	計(H+J+L+N+P)					
4月	23	227	14	118	7	80	6	36	4	28	489	54	19.6	581	750	77.5
5月	23	257	15	148	7	85	5	37	2	19	546	52	20.2	649	810	80.1
6月	20	213	17	156	8	82	5	31	3	43	525	53	20.2	629	780	80.6
7月	20	212	18	173	8	78	4	23	3	36	522	53	20.1	615	780	78.8
8月	32	236	26	177	11	77	5	30	4	43	563	78	20.9	651	810	80.4
9月	23	249	15	151	10	77	5	51	3	41	569	56	21.9	656	780	84.1
10月	25	254	15	157	10	88	5	32	3	42	573	58	22.0	661	780	84.7
11月	25	225	15	149	10	85	5	30	4	40	529	59	20.3	609	780	78.1
12月	23	191	16	160	11	84	5	26	4	39	500	59	20.8	569	720	79.0
1月	22	191	18	168	11	86	6	37	4	39	521	61	21.7	582	720	81.3
2月	26	182	18	167	11	57	6	42	5	54	502	66	20.9	555	720	77.1
3月	22	190	18	177	8	71	3	28	6	76	542	57	20.1	588	810	72.6
計	284	2627	205	1901	112	950	60	403	45	500	6381	706	20.7	7345	9240	79.5
															昨年度平均稼働率	73.3

◇総括

- ◎ 利用者人数は前年より増加しました。各曜日の登録者数30名になるよう徐々に上げています。
- ◎ 11月に八尾市の実地指導を受けました。健全な事業所として今後も展開します。
- ◎ 継往開来できましたが平成30年度の介護保険法改正に伴い事業内容の変革に取り組みました。機能訓練が重要視され、この加算がないデイに繁栄はないと判断し、11月から話し合いを重ね、外部の業者と提携することができました。3月から個別機能訓練加算Ⅱを算定しています。それに伴いレクや余暇活動及び業務内容も見直しました。2月から午後の全体レクを取り止め、趣味や興味に合わせ参加できる3つのグループ活動を提供し好みのプログラムに参加できるよう取り組みました。静かにゆっくり過ごしたいと言われる方にはリラクゼーションとして足湯、ホット&スチームパッド、エアーフットマッサージャーを提供し、癒しのひと時を提供しています。引き続き、エアロバイク、ルームサイクル(手・足用)、健康ステッパー(足踏み)、マルチホームトレーナーを提供し、健康増進に活用しました。
- ◎ 「デイサービスに来てよかった」と感じて頂けるよう今後も奮励努力いたします。

◇新規・再開利用と利用中止人数

月	新規・再開利用	利用中止
4月	3	3
5月	2	1
6月	4	2
7月	0	2
8月	3	4
9月	3	1
10月	3	1
11月	1	3
12月	2	1
1月	0	0
2月	1	4
3月	2	6
計	24	28

◇事業所別登録人数 計65人(平成30年3月末現在)

事業所名	登録人数	割合(%)
萱振苑	41	63.1
地域包括萱振苑	5	7.7
ガーデンやお	3	4.6
もりかわ	3	4.6
いろり	2	3.1
長寿	2	3.1
トータルケア八尾	2	3.1
オルカ	1	1.5
キクモト	1	1.5
希望	1	1.5
久宝寺愛の郷	1	1.5
スローライフ八尾	1	1.5
徳洲苑	1	1.5
るる	1	1.5

◇行事

4月	お花見
5月	
6月	
7月	納涼祭
8月	盆踊り
9月	敬老祝賀会
10月	
11月	
12月	クリスマス会
1月	避難訓練
2月	大東つくし保育園、式秀部屋交流会
3月	ひな祭り

◇レクリエーション

- ※ プログラムの項目は健康体操(リハビリ民謡体操、河内音頭体操、健口体操等)、趣味(カラオケ、歌の会、ビデオ鑑賞、茶話会等)、ゲーム(ボーリング、風船バレー、サッカー等)、脳トレ(クイズ、クロスワード等)、工作(ちぎり絵、牛乳パック、厚紙等)を毎日計画し提供してきました。
- ※ 個レクでは、ピクチャーパズルや塗り絵、間違い探し等自由な時間を持って気軽に過ごせるよう支援しました。
- ※ 毎月カレンダー作りをしています。
- ※ お誕生日会は、ご利用時に長寿を敬いみんなでお祝いし、バースデーカードを渡しています。

◇リスクマネジメント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故		3					1			1	1	1	7
容態変化・急変													0
転倒・転落			1						2			2	5
紛失・破損													0
利用者同士トラブル													0
クレーム・意見				1			1	1					3
その他	1	1		1	1	1	1	2	1		1		10
計	1	4	1	2	1	1	3	3	3	1	2	3	25

※事故が7件ありますが介護職員による骨折等の重大な事故やクレームはありません。5月、お茶をこぼされ胸部に火傷を負われました。家族と連絡取り合い受診及び診療費を負担しています。全利用者のADL及び危険予知を話し合い、取っ手付コップや氷で冷ます等の対策を講じました。安全に対する意識向上に努め、安穩無事を目指します。

◇社会貢献・地域貢献事業

※大阪福祉人材支援センター(大阪府社会福祉協議会)の職場体験事業として、1名受入しました。

※生活困窮者自立支援法における就労訓練事業として八尾市社会福祉協議会から現在1名受入中です。

◇交流会

偶数月第1月曜日	アンダンテさんギター演奏会
毎月第2火曜日	ひびきアーモニカクラブ
4月15日	琴の演奏会
8月19日	ハミールコンサート
10月6日	つむぎ 宮川さやかさんコンサート
11月17日	事業所交流 オレンジ荘
11月7日、21日	関西女子短期大学歯科衛生士
11月22日	三枝尚子さんコンサート
1月25日	八尾北高校 音楽家生徒交流会
2月28日	大東つくし保育園交流会
2月28日	式秀部屋交流会
3月26日	田中ひろ子さんコンサート

◇研修会

4月	事業計画発表会
5月	看護小規模多機能型居宅かいごについて
6月	食中毒について
7月	社会福祉法人の取り組みについて
8月	人権・身体拘束について
9月	認知症について
10月	感染症について
11月	リスクマネジメントについて
12月	看取りについて 感染症対策ノロウイルスについて
1月	個人情報・プライバシー保護について
2月	AEDについて
3月	法令遵守・職業倫理について

平成29年度 訪問介護サービス部門 事業報告書

◇派遣実績

	平成29年度	平成28年度	平成29年度稼働日数	
派遣時間数	5302.5時間	5996.5時間	308日	
延べ利用者数	690名	764名	職員体制(3月末現在)	
新規・再開利用者	20名	17名	サービス提供責任者	2名
3月末の利用者数	57名	63名	常勤訪問介護員	1名
初回加算	19名	24名	非常勤訪問介護員	5名

★新規ケースの依頼はあったが、人手不足により、やむを得ず断るケースもあった。総合事業の導入により、自立に向けた支援となる為、慎重にサービスを導入している状況。後期高齢者の入院が長引いたり、転倒で何度も入院されたり等、サービスが途切れる方が多かったため、実績は少しずつ減少している。必要な方のサービスは、できる限り対応出来るようにしていきたい。

◇年間行事報告

実施月	行事名	主な内容
4月～3月	お誕生日のプレゼント	カードを開くと、「お誕生日おめでとう」の文字が飛び出して目で楽しめるものを作成した。 計56名
9月	敬老の日のプレゼント	カラフルな折り紙で小さな星を大量に折ってクリアカップに入れ可愛いメモスタンドを作成。長寿のお祝いの方に誕生日新聞を送る。計56名
12月	年賀状の発送	1年のお礼と新年を迎える喜びを年賀状に託して発送。
毎週木曜日	ヘルパー会議	毎週木曜日全ヘルパーが参集し、ケースの情報交換や問題解決に向けての話し合いを行っている。(12:45～13:15) 計 51回
11月16日 (木)	ヘルパー勉強会	「接遇について」今の時代の利用者様や家族様に合う接遇を考えた内容での勉強会を実施 参加8名

★毎年利用者の大切な日として誕生日や敬老の日に、ヘルパー全員で協力してプレゼントを渡ししているが、今年もとても喜んでいただけた。今年度は長寿のお祝いとして誕生日新聞をお渡ししたが、かなりの好評だったので今後も継続していきたい。長寿の素晴らしさを少しでも実感して頂けるように頑張りたい。

◇外部研修会へ参加

4月20日	「尊厳死・安楽死について」しろばとクリニック勉強会
5月25日	「難病ALSについて」しろばとクリニック勉強会
6月23日	八尾市介護保険事業所連絡協議会総会・研修会
7月20日	「褥瘡について」しろばとクリニック勉強会
9月25日	「人材育成に関する研修会」
11月2日	「難病患者を中心とした構音障害のコミュニケーション支援」メディアリハビリ訪看
12月21日	「胃ろうについて」しろばとクリニック勉強会

★積極的に研修や勉強会に参加が出来た。今後は伝達研修として苑内研修に組み込んでいきたい

◇苑内研修会・勉強会

4月20日	事業計画発表会	在宅	9名
5月25日	看護小規模多機能型居宅介護について	在宅	9名
6月15日	食品衛生講習会	苑全体	8名
7月20日	社会福祉法人の取り組みについて	在宅	7名
8月24日	身体拘束について	在宅	8名
9月28日	シニアの為の睡眠学(伝達研修)	在宅	8名
10月19日	感染症HIVについて	苑全体	8名
11月16日	勉強会「接遇について」	HH	8名
11月23日	リスクマネジメントについて	在宅	7名
12月14日	「看取りについて」 しろばとクリニック 栗岡先生	苑全体	8名
1月18日	個人情報保護とプライバシーについて	在宅	8名
2月15日	「AEDについて」(緊急時の対応) 八尾市消防本部	在宅	8名
3月15日	法令遵守・職業倫理について	在宅	8名

★今年度は外部講師の研修が多かった。中でも消防に依頼した研修では、AEDの使い方や心臓マッサージのやり方など、改めてじっくり実践して頂き丁寧な指導で大変参考になった。在宅では必要な内容なのでアンケートでも繰り返しやってほしいとの内容が多かったので、今後も取り入れていきたい。

★平成29年度は介護給付適正化ヒアリングがあった。
第1回11月21日(市役所) 第2回12月12日(市役所) 第3回2月23日(プリズムホール) 合計3回参加し計画書等の見直しをしていただいた。細かく丁寧に教えていただき、今後の計画書作成の参考になった。

★八尾市生活援助サービス従事者研修の依頼があった。
第1回9月27日(3名参加) 第2回12月20日(3名参加) 第3回3月14日(5名参加) 1年間で合計11名の方が研修に来られた。介護の経験の無い方が来られる為、基本的なことをわかりやすく丁寧に説明することで、ヘルパーのサービスの振り返りになって良かった。私達が伝えていくことで介護に興味を持っていただけたらと思う。

平成29年度 居宅介護支援事業所 事業報告書

①ケアプラン作成状況（平成30年3月末現在）

月	利用 実人員	内訳			要支援・要介護度							新規登録
		予防		介護	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	
4	125	5	+	120	2	3	37	36	16	18	13	7
5	125	5	+	120	2	3	38	40	16	16	10	4
6	121	5	+	116	2	3	35	42	16	13	10	5
7	120	5	+	115	2	3	30	45	16	16	8	1
8	125	6	+	119	3	3	34	44	17	17	7	7
9	125	7	+	118	2	5	35	43	17	16	7	8
10	127	7	+	120	2	5	33	47	17	15	8	2
11	124	7	+	117	2	5	30	47	17	14	9	3
12	126	8	+	118	2	6	29	48	18	17	6	6
1	128	8	+	120	2	6	28	46	21	19	6	2
2	127	8	+	119	3	5	31	44	19	18	7	5
3	128	8	+	120	2	6	33	43	22	14	7	2
計	1501	79	+	1422	26	53	394	525	212	193	98	52
要介護度別の割合							27%	37%	15%	14%	7%	

【コメント】 ケアプラン作成件数は、要介護と要支援を合わせて月平均125件。昨年度と比較してほぼ変わりなし。利用者の要介護度の割合は介護3、4、5はほぼ変わりなし。介護1が減り、介護2が増加した。平成30年度は特定事業所加算算定事業所として取り組む事が増えるため、ケアプランの目標件数を少し減らして対応する。

②特定事業所集中減算状況 対象期間(平成29年3月～平成30年2月)

サービス	紹介率最高法人	割合	サービス	紹介率最高法人	割合
訪問介護	萱振苑ヘルパーステーション	50.0%	短期療養	スローライフ八尾	75.0%
訪問入浴	アースサポート	68.0%	特定施設SS	有料老人ホームそんぼの家	100.0%
訪問看護	しろぼと訪問看護ステーション	44.0%	福祉用具	三笑堂 東大阪店	28.0%
訪問リハ	医真会リハビリテーション病院	47.0%	定期巡回型	在宅サポートセンター中谷	100.0%
通所介護	萱振苑デイサービスセンター	46.0%	夜間対応型	安心コール中谷	100.0%
通所リハ	スローライフ八尾	38.0%	認知症通所	デイサービスひかり	100.0%
短期生活	特別養護老人ホーム萱振苑	74.0%			

【コメント】 特定事業所集中減算は80%以上が対象となる。減算になると特定事業所加算(Ⅱ)の算定が不可となるため注意が必要。特定施設短期入所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護は100%であるが、正当な理由の範囲内である為、減算対象とならない。平成30年度からは、対象事業が通所介護、訪問介護、福祉用具の3事業になる。

③要介護認定訪問調査実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問調査件数	9	10	6	5	6	7	7	7	7	6	8	6	84

【コメント】月平均7件。ケアプランの受入を優先しているため、認定調査の件数は昨年より減少した。来年度も引き続き、平均7件程度で委託を受ける。

④研修・会議参加状況

◎在宅研修・居宅研修

	在宅共通研修	居宅勉強会
4月	事業計画報告会	日常生活支援総合事業について
5月	看護小規模多機能型居宅介護について	ケアプラン点検
6月	食品衛生講習会	地域密着型サービスについて
7月	社会福祉法人の取り組みについて	実地指導における留意点
8月	人権・身体拘束について	事例検討・研究会
9月	認知症予防研修	ケアプラン自己評価・関係機関との連携について
10月	感染症について	平成30年度介護保険法改正について
11月	リスクマネジメントについて	ケアプラン点検
12月	看取りについて・感染症対策(ノロウイルス)	障がい者制度について
1月	個人情報・プライバシー保護について	事例検討・研究会
2月	AEDについて	要介護状態に至る疾患について
3月	法令遵守・職業倫理について	介護予防のリハビリテーション

◎八尾市介護保険事業者連絡協議会

- ・介護保険事業者連絡協議会 総会 (6月・2月)
- ・介護保険事業者連絡協議会 定例会(7/12、11/22、H30/1/24)
- ・介護保険事業者連絡協議会 地区連絡会(6/2、11/22、H30/3/12)

◎主な苑外研修等

- ・居宅介護支援事業者 八尾市集団指導 (5/16) (安藤)
- ・主任介護支援専門員研修 (大野・森・高松)
- ・主任介護支援専門員更新研修 (安藤)

【コメント】平成29年度は、それぞれの研修計画を作成し研修に取り組んだ。達成できなかった目標については次年度の計画に組み込み、今後も自己研鑽に励む。新たに3名が主任介護支援専門員となった為、今後は地域に向けた事例検討会や研修会を企画し、ネットワークの構築を図る。

平成29年度 地域包括支援センター事業実施報告書

《地域包括支援センター事業》

・相談実績

29年度の相談受付件数の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
28年度	176	170	180	206	166	140	106	109	113	126	132	167	1,791	149
29年度	118	140	123	143	133	111	105	129	89	104	119	137	1,451	120

・相談形態 と 相談内容

29年度の相談受付形態とその件数、割合についての実績。

H28	実態把握	来所相談	訪問相談	電話相談	合計	総合相談	権利擁護	ケアマネ支援	合計
件数	264	95	508	1,174	1,657	1,585	115	91	1,791
割合	14.7%	5.3%	28.3%	65.5%	100%	88.4%	6.4%	5.0%	100%
H29	実態把握	来所相談	訪問相談	電話相談	合計	総合相談	権利擁護	ケアマネ支援	合計
件数	270	56	339	946	1,451	1,397	31	23	1,451
割合	16.2%	3.0%	20.8%	62.0%	100%	96.3%	2.1%	1.6%	100%

H30年4月からの包括支援センターの増設による担当エリア縮小に伴い、総合相談からの実態把握数は減少しているが目標実施件数である年間245件を達成している。相談形態では電話相談が62%を占め、次いで訪問相談（訪問と実態把握）、来所相談数となる。東事務所の周知は進んでいると思われる。

H29年度は、権利擁護相談が前年より減少、ケアマネ支援についても相談件数が減少している。困難事例件数は増えているが、虐待件数が少なかったことが一因と考えられる。

・相談経路

29年度の相談経路の件数と割合についての実績。

		本人・家族等	ケアマネサービス事業者等	行政機関等	包括	医療機関等	民生委員・近隣等	その他	合計
28年度	件数	773	392	163	256	108	46	53	1791
	割合	43.1%	21.8%	9.1%	14.2%	6.0%	2.5%	2.9%	100%
29年度	件数	650	269	96	221	107	54	54	1451
	割合	44.7%	18.5%	6.6%	15.2%	7.3%	3.7%	3.7%	100%

全体の相談件数は減少しているが、割合で見ると本人・家族からの相談は前年とほぼ同じで4割を超えている。包括からのアプローチが増加しているのは困難ケースでの継続支援が増えているためと考えられる。医療機関や民生委員・近隣住民からの相談も若干割合が増えている。

・介護予防教室

29年度の「介護予防教室」および「家族介護者教室」の実施状況。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	件数	5	3	5	6	4	5	5	5	5	3	5	5	56
29年度	件数	3	3	3	4	2	4	4	3	3	2	3	2	36

包括担当圏域変更により堤町でのヨガ教室はスローライフ八尾に引き継いだ。そのため全体の教室開催数は減少しているが、緑ヶ丘コミュニティーセンターの推進スタッフと協力し、「口腔ケア」「運動」「薬」「認知症」「栄養」「ストレス対策」など様々な内容の介護予防教室を、月1回程度継続し開催している。家族介護教室も内容を工夫し実施している。H29年度も、H28年度から開始した地域の場所（豊温泉）での教室開催も継続している。

《介護予防支援・第1号介護予防支援事業(要支援者介護予防プラン作成)》

・給付管理実績

29年度の要支援者介護予防プランの給付管理実績。

直プラン		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
28年度	件数	91	92	90	92	92	95	95	94	95	97	100	104	1137	94.7
29年度	件数	104	101	100	100	93	91	85	83	78	79	76	75	1065	88.7

委託		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
28年度	件数	235	221	222	226	224	230	245	237	239	231	235	223	2768	230.6
29年度	件数	223	209	198	198	201	194	190	184	177	169	168	165	2276	189.7

包括の担当圏域変更に伴い介護予防プランが順次移行となったため、プラン件数は減少している。

《地域での開催行事》

- ① 地域包括支援センター展: 緑ヶ丘コミュニティーセンター、用和地区防災訓練
- ② 認知症サポーター養成講座
- ③ 緑ヶ丘コミセン祭り・地域包括支援センター展
- ④ 豊温泉出張相談会: 月1度実施
- ⑤ 認知症カフェに協力: 2月に1度(偶数月第3土曜日)

《地域包括支援センター事業を1年間実施した結果の課題と今後の対応。》

- ① H29年度より「校区高齢者あんしんセンター」の愛称ができ、身近な相談窓口として親しみを持ってもらえるようになり、周知も進んでいると考えられる。ケアマネや行政機関、医療機関からの相談は継続支援が必要なケースが多く、包括からのアプローチの割合が増えている。権利擁護支援の相談も増加しており、虐待、成年後見制度に関する相談対応をより強化していく。また、一人暮らし高齢者へのアウトリーチへ積極的に取り組んでいくことで、早期に異変に気付けるようにしていく。
- ② H29年度、ヨガ教室は萱振苑東事務所で開催した。介護予防と家族介護の教室は萱振苑東事務所と緑ヶ丘コミュニティーセンターで開催し、H28年度から開始した豊温泉での開催をH29年度も実施した。今後は用和地区での新たな開催場所を検討していく。
- ③ H29年度は認知症サポーター養成講座の依頼が少なく1度の実施となっている。本年度は東事務所での地域住民向けの認知症サポーター養成講座の開催を検討していく。認知症に対する理解を深め、地域と一体となって高齢者が住みなれた地域で安心して生活ができるように「地域包括ケア」を推進していく。
- ④ 河内音頭健康体操の出前講座に包括支援センターとして協力し、地域住民に健康や介護予防への意識を高めてもらうことができた。立ち上げ支援を行った自主活動グループの継続支援を行うとともに、新たに立ち上げ支援を行っていく。
- ⑤ H29年度は緑ヶ丘コミセンで2度と、用和地区防災訓練での地域包括支援センター展を開催した。「フェスタ長池」にも協力し地域住民に地域包括支援センターの周知を行った。今年度も新たな場所での地域包括支援センター展の開催を検討し、高齢者だけではなく子供から壮年層への周知を図っていく。